

4 文法1 用言の活用・名詞

| | |
|----|--|
| 組 | |
| 番号 | |
| 氏名 | |

1

次の動詞の活用表の空欄の（ ）に言葉を書き入れなさい。

| 種類 | | | 五段 | | | 上二段 | | 下二段 | | カ変 | | サ変 | |
|--------|------------------|---------------------------|-----------------|---------------------|------------------------|----------|---------------------|--------|-----|-----|------|------|------|
| 基本形 | 活用形 主な 続き方 | 未然形 ナイ レルラレル ウヨウ | 連用形 マス タイ | 終止形 。言い切る トカラ | 連体形 トキ コトノ 人物 | 仮定形 バ | 命令形 。命令で 言い切る | 書く | か | お | おし | 来る | する |
| | | | | | | | | 読む | よ | お | 出る | (で) | (くる) |
| 話す | はな | こ | い | く | く | け | け | 読む | ま | き | き | さ | せ |
| 起きる | お | き | き | きる | きる | きる | きる | 見る | (み) | (き) | (くる) | (する) | (勉強) |
| 教える | おし | () | () | える | () | () | えよ | 教える | () | () | () | () | () |
| 出る | (で) | () | () | () | () | () | () | 出る | () | () | () | () | () |
| 来る | (くる) | () | き | くる | () | () | () | 来る | () | () | () | () | () |
| する | (する) | () | () | () | () | () | () | する | () | () | () | () | () |
| 「勉強」する | 「勉強」 | () | () | () | () | () | () | 「勉強」する | () | () | () | () | () |

ポイント

- ① 活用の種類の見分け方は、「ナイ」をつけて続く言葉が、「ア段」なら「五段活用」、同じく続く言葉が「イ段」なら「上二段活用」、「エ段」なら「下二段活用」です。「書かナイ」は「か」だから「五段活用」。
- ② 「カ変」、「サ変」は、「来る」、「する」だけです。「する」はいろいろな名詞に続きます。例 後悔する。
- ③ 「活用形」に続く言葉は、「ナイ/マス/。/トキ/バ/。」と暗記しましょう。
- ④ 「終止形」と「連用形」は、実は同じ言葉になります。(「形容詞」も。「形容動詞」は違う)
- ⑤ 「連用形」は「音便」がおこります。例「読んだ」「書いた」「言った」

2

次の形容詞の活用表の空欄の（ ）に言葉を書き入れなさい。

| 種類 | | 活用形 主な 続き方 | | 未然形 | | 連用形 | | 終止形 | | 連体形 | | 仮定形 | | 命令形 | |
|-----|----|------------------|----|-----|--------------------|---------|----------------|-----|-----------|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 美しい | 寒い | 語幹 | さむ | ウ | タ ナイナル ゴザイマス | ト カラ | トキ コト 人物 | バ | 〇 (なし) | かる | () | () | () | () | () |
| | | | | | | | | | | うつくし | () | () | () | () | () |

3 次の形容動詞の活用表の空欄の（ ）に言葉を書き入れなさい。

| 種類 | | 基本形 | 活用形 主な 続き方 | 未然形 | 連用形 | 終止形 | 連体形 | 仮定形 | 命令形 |
|-------|------|-----|------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| きれいだ | きれいで | | | | | | | | |
| きれいです | きれいに | | | | | | | | |

ポイント

「形容詞」と「形容動詞」は、活用語尾変化そのものを覚えておくのが便利です。

「形容詞」は「かる／かつ／く／う／い／い／けれ／○」と暗記しましょう。「形容動詞」は

「だろ／だっ／で／に／だ／な／なら／○」、「でしよ／でし／です／です」と暗記しましょう。

そして、文中に活用して隠れている「形容詞」や「形容動詞」を見つけられるようになりましょう。

4 次の名詞について説明している文の [] に当てはまる語句を後の語群から選んで書きましょう。

[] で、活用せず、「が」「は」「も」「こそ」「の」などが続いて、

[] になることのできる [] を [] といいます。

この体言は、品詞名でいうと [] といいます。

(語群)
 単語 名詞 主語 体言 用言 自立語

5 次の表の中の ①～④に当てはまる語句を、後の語群Aから選び、記号で答えなさい。またその説明にあてはまる名詞を語群Bから選び、書き入れなさい。

| 名詞の種類 | 説明 | 語例 |
|-------|----------------|---------------------|
| 代名詞 | ① () () | () あなた () () |
| 固有名詞 | ② () () | 京都 () () |
| 数詞 | ③ () () | 百年 () () 一億人 |
| 形式名詞 | ④ () () | 努力すること () () |
| 普通名詞 | 一般の名詞。大部分をしめる。 | 犬 () () 猫 () () |

(語群A)
 ア ものの数や順序を表す。中に数字を含む。
 イ 必ず修飾語と結び付いて用いられる。
 ウ 特定の人や物に対して付けられた名前。
 エ 人や物事を指し示すのに用いられる。

(語群B)
 わたし 仙台 インド洋
 失敗するわけがない 出合い
 別れ 二度 だれ